

OSHIROX

インターロッキング、石、コンクリート2次製品施工後

目地ごと塗布『無溶剤』

外構ランドスケープ用防汚コーティング剤

防汚、劣化防止、石にも塗布可

OSHIROXコートステインガードプレミアムは、インター ロッキング コンクリート平板、ポーラド等の現場施工後、塗布可能なノンカーボン無溶剤コーティングです。

噴霧器で施工可

OSHIROX ステインガードプレミアム 8300α

■コンクリートの問題点

経年劣化

大気中に含まれているわずかに350ppmと言う微量の二酸化炭素が表面から内部に侵入する事により炭酸化する。これを中性化という。

中性化現象

コンクリートは、岩石材料をセメント糊で固めたものであり、セメント糊の体積の25%は水酸化カルシウムで成り立っている。これが二酸化炭素と反応して炭酸カルシウムに変化すると、コンクリートはアルカリ性を失う。これが中性化である。

中性化による鉄筋腐食

コンクリートのアルカリ性で守られていた鉄筋は、中性化により鍍を剥がされ腐食が始まる。

白華現象

セメント中の水酸化カルシウムが水に溶けて表面に出てきた空気中の炭酸ガスと反応して不溶性の炭酸カルシウムに変化した白色の塊。エフロとも言う。白華は劣化のシグナルである。インターロッキング、コンクリート平板施工後に噴霧器で目地ごと塗布する為、目地からのエフロも防止可。

生コンへの不法加水

コンクリートは水を多く使うほど強度や耐久性が低下する。

アルカリ骨材反応

コンクリート中で、素材である岩石（骨材）中のシリカ分が強アルカリによって溶解する現象である。シリカは石英のような結晶であれば安定性はよいが、非晶質になると高アルカリ水にきわめて溶けやすくなる性質を持ち、石灰岩を除く岩石中に40~80%含まれているごく一般的な鉱物である。シリカが溶けるということは、岩石が溶解するところを意味し、岩石が溶解することはコンクリートが崩壊することに繋がる。

コンクリートが持つこれらの問題解決には、長期にわたって吸水性の低下を維持する浸透性造膜層が必要。OSHIROXステインガードプレミアム 8300αがコンクリートを劣化から守ります。

OSHIROXコート

内部に深く浸透

表面硬度の向上

アルカリ水の吸い上げ防止

汚れの付着を抑制

通気性保持
蒸散作用

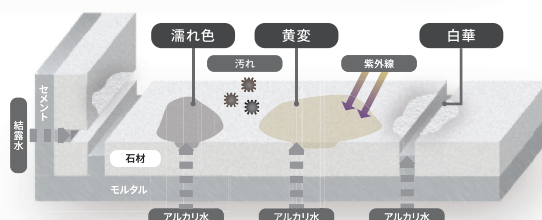
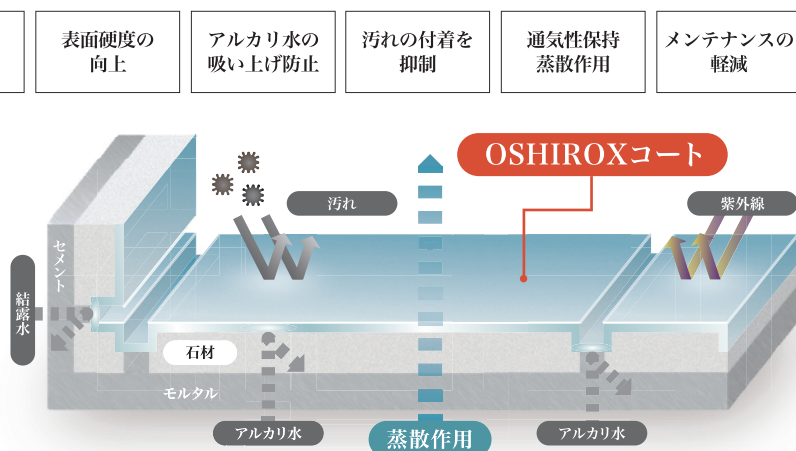
メンテナンスの軽減

OSHIROXコートの特徴

OSHIROXコートは、コンクリート表面に塗布することで、その内部に深く浸透し、吸水性を著しく低下させる効果により、裏面や小口からのアルカリ水の吸い上げを防止します。また表面への汚れの付着を抑制し、汚れが付着しても簡単にメンテナンスで除去可能になります。シリカを主成分としているため、汚れの防止と共に建材を緻密にして表面硬度を向上させます。OSHIROXコートにより形成された浸透防水層は通気性を持っているため、建材内部に水蒸気がこもることはありません。

劣化のメカニズム

コンクリート等の建材はアルカリ水を吸い上げやすい性質をもっております。右図のように事前に対策を行っていない場合、裏面からのアルカリ水の吸い上げは、コンクリートの中性化を守るものであるが一方、表面に濡れ色、白華が発生します。この状態を放置すると太陽光に含まれる紫外線を受けてアルカリ水が黄変し、美観を大きく損ないます。



防汚効果事例

1年経過状況

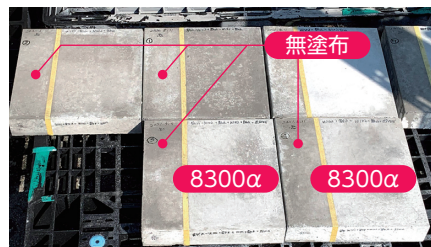


20年経過状況

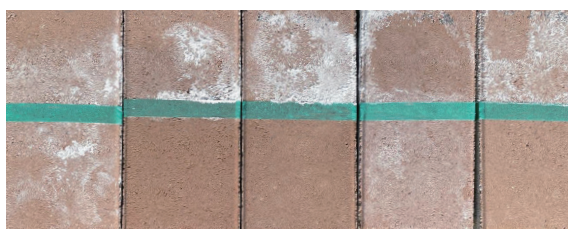


20年経過後も塗布した箇所は綺麗に保たれます

ライムストーン3年経過



2年経過



インターロッキングのエフロも防ぎます



製造元

株式会社OSHIROX
<https://oshirox.jp>

本社・ショールーム

559-0011 大阪市住之江区北加賀屋4-1-55
TEL 06-6690-7372 / FAX 06-6690-7373

工場

653-0032 兵庫県神戸市長田区荻藻通1-3-17
TEL 078-671-1641 / FAX 078-671-1643

販売代理店

